

「第8回 植物病理を紡ぐ会」開催のお知らせ

日本植物病理学会大会の開催にあわせ、若手および中堅研究者有志による自主勉強会「植物病理を紡ぐ会」を開催しております。この勉強会は、学生や若手会員が情報交換や親睦を深める場として、各地の地域部会で活発に開催されてきた「若手の会」を全国大会でも実現しようとする試みです。本会は、①植物病理学が対象とする「現場から実験室まで」「基礎から応用まで」という広範な分野について理解を深めていただくこと、②植物病理学を学ぶことで得られる多様なキャリア選択肢を知っていただくことを目的としています。さらに、参加条件に年齢制限を設けないことで、若手研究者に限らず、分野・業種・世代の垣根を超えた交流と議論の場を提供し、参加者全員が様々な視点から植物病理学を考える機会とすることを目指しています。今回は特別講演として、神戸大学の土佐幸雄教授をお迎えします。講演終了後には、会場周辺にて懇親会も予定しております。幅広い分野にまたがる植物病理学の特色を生かした、多様で活発な議論や交流の場になることを世話人一同期待しております。学生や若手の皆様、本会の趣旨にご賛同いただける皆様、ぜひ奮ってご参加ください。

＜日時＞ 令和7年3月28日（金）14：00～17：00

＜会場＞ サンポートホール高松 第1小ホール（〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1）

＜詳細告知用WEB サイト＞ <https://www.facebook.com/植物病理を紡ぐ会-811362728949422>

＜参加登録フォーム＞ <https://forms.gle/1Rhtpqxmh9n7XtdCA>

＜プログラム（敬称略）＞

14：00 開催

14：10～14：40 佐藤 有希代（ケルン大）

「植物病理とウイルスと宿主の多様な関係」

14：40～15：10 畔柳 康典（岡山県農林水産総合センター農業研究所、岡山県病害虫防除所）

「岡山県職員の植物病理に関わる仕事と私 ～生産現場の問題解決に向けて～」

15：10～15：30 休憩

15：30～16：00 橋本 将典（静岡大学）

「植物ウイルスから根圏微生物叢に至るまでに考えてきたこと」

16：00～16：50 特別講演 土佐 幸雄（神戸大学）

「境界領域 "pathogenetics" を亀が行く」

16：50～17：00 閉会（参加者記念撮影）

18：00～ 懇親会

＜懇親会について＞ お店の予約の都合上、懇親会への参加をご希望の方は、1月17日（金）までに参加登録フォームよりご登録をお願いいたします。

＜参加申し込み＞ 上記「参加登録フォーム」よりご登録をお願いいたします。事前参加登録は、3月7日（金）までにお済ませくださいますようお願い申し上げます。

＜世話人代表＞

安達広明（京都大学）、鮎川侑（愛媛大学）、鶴家綾香（国際農研）、坂田七海（岡山大学）、深田史美（岡山大学）、（五十音順）

＜お問い合わせ＞

安達広明 Email：adachi.hiroaki.3s あ kyoto-u.ac.jp（”あ”を@に変換してご利用下さい）

TEL：075-921-0652